

平成 26 年度 第 6 回中区協議会

事前配付資料

【答申事項】

ア 浜松市新・総合計画（案）について

【協議事項】

ア 浜松市都市計画公園の見直し計画（案）について

イ 教育文化会館（はまホール）の代替施設の負担軽減について

ウ 平成 26 年度中区地域力向上事業「市民提案による住みよい地域づくり助成事業（二次募集）」について

【報告事項】

ア 市立幼稚園再編の今後の対応について

イ 市役所前交差点の平面横断化工事について

平成 26 年 9 月 30 日開催

中区協議会

第11号様式

諮問事項に対する答申書（案）

中区協議会

<p>件名</p>	<p>浜松市新・総合計画（案）について</p>
<p>諮問内容</p>	<p>1 基本構想（浜松市未来ビジョン） (1) 計画期間：平成27年度から平成56年度まで（30年） (2) 内容 ア 都市の将来像 イ 1ダースの未来（理想の姿） ⇒つくる（創る）、たかめる（高める）、いかす（活かす）、めぐらす（巡らす）、つなぐ（繋ぐ）、みとめあう（認め合う）、ささえあう（支え合う）、はぐくむ（育む）、みのる（実る）、はたらく（働く）、かえる（変える）、むすぶ（結ぶ）</p> <p>2 基本計画（浜松市未来ビジョン第1次推進プラン） (1) 計画期間：平成27年度から平成36年度まで（10年） (2) 内容 ア 未来ビジョン（基本構想）を受けて イ 都市経営の考え方 ウ まちづくりの基本的な考え方 エ 分野別計画 ⇒産業経済、子育て・教育、安全・安心・快適、環境・エネルギー、健康・福祉、文化・生涯学習、地方自治・都市経営</p>
<p>答申</p>	<p>諮問内容については審議の結果、適切であると認めます。 なお、当協議会において別紙のような意見がありましたので申し添えます。</p>
<p>備考</p>	

浜松市新・総合計画（案）について

1 計画全般

- ・平成 17 年に 12 市町村が合併し、平成 19 年に政令指定都市になった浜松市において、市民の一体感を醸成するモチベーションを生み出す計画にしていきたい。
- ・基本構想（案）、基本計画（案）の中で、「理想の姿」という表現が使われているが、この「理想の姿」という理念を追求していく表現は疑問に思う。30 年後の浜松市未来ビジョンに向けて着実に推進していく期待感が持てる表現にするのが適当と思う。
- ・計画が壮大で具体的なイメージが描きにくいので、計画の中で目標が数値化できるものについては、出来るだけ数値化していきたい。
- ・計画の評価については、PDCA サイクルで評価し、その結果必要があれば見直すとしているが、評価をする場や、見直し方を決める場に、市民の声を反映させる会議などを設置し、その内容を市民に公表していきたい。
- ・今後予想される少子高齢化や産業の空洞化などによる市財政の状況を市民に説明し、現在の政策やサービスが今後は縮小されることを明記して、市民が自立し自己責任で生活設計を立てることが必要であると伝えることも必要と考える。
- ・計画の策定と併せて、意見の調整を図ることを大事にしていきたい。
- ・広く情報を提供し、周知していきたい。

2 産業経済

- ・現在の産業にとどまらず、若い人たちの労働環境向上のためにも新たな産業の創出を図っていただきたい。

3 子育て・教育

- ・公立の学校であっても、各学校で特色のある教育を行っていただきたい。

4 安全・安心・快適

- ・コンパクトシティという言葉はよく聞くが、その概念が明確でなく受け取る人によってそのイメージがまちまちであるので、浜松市の目指すコンパクトシティの概念を市民に十分説明をしていただきたい。
- ・浜松市では、人の移動手段は自動車が多い現状であるが、人も車も安心・安全な道路の整備をしていただきたい。
- ・現在の公共交通機関は、浜松駅を中心とした放射線状の路線が多いが、今後さらに高齢化が進むことから、利用者のニーズを十分把握し、利用しやすい路線の整備を行っていただきたい。また、駅周辺や人が集まる場所には、駐輪場の整備もしていただきたい。

5 環境・エネルギー

- ・今後も地球規模で温暖化が進むことが予想されており、現在の農作物が生育しにくい環境になると思われるので、新しい農作物なども視野に計画の策定をしていただきたい。

6 健康・福祉

- ・単独高齢者世帯が増加する中で、「つながり」をキーワードに市民の誰もが安心した生活を送ることのできる都市を目指してほしい。特に、「介護施設は、保育所などと併設されていて、子どもたちとの交流により、いつも笑顔が絶えません。」とあるが、是非実現し、「浜松方式」として国の手本になっていただきたい。

7 文化・生涯学習

- ・今後は、市内の文化施設においても老朽化は避けては通れない問題であるが、地域住民や利用者をはじめ市民に十分な説明を行い理解を得るように努めていただきたい。浜松市に根付いた文化を絶やすことのないようにしていただきたい。

8 地方自治・都市経営

- ・公共インフラの廃止・統合も今後必要になってくることが予想されるが、市民をはじめ関係者に対しては事前に十分な説明をして理解を得るように努めていただきたい。
- ・行政が持つ権限や意思決定などの役割分担も視野に入れ、市民などが主体となって地域の課題を解決する地域力をさらに高めるようにしていただきたい。

区 分	<input type="checkbox"/> 諮問事項 <input checked="" type="checkbox"/> 協議事項 <input type="checkbox"/> 報告事項
件 名	浜松市都市計画公園の見直し計画（案）について
事業の概要 （背景、経緯、 現状、課題等）	<p>目的：本市における多くの都市計画公園は、高度経済成長期の市街地拡大や人口増加を前提に計画している。しかし、都市計画決定したものの整備が完了するまでには多大な資金と時間を要するため、事業着手の目途が立たず長期間にわたって未開設となっているものがある。近年の社会経済情勢の変化からも、これらの公園の開設には今後更に年月を要することが予測され、周辺住民や地権者に対して様々な問題を生じさせる可能性がある。また、都市計画決定当初にその公園に期待されていた役割にも変化が生じてきている。</p> <p>このため、既存の都市計画公園の中で未開設区域が存在するものについて、現状等を踏まえたうえで、それら未開設公園の必要性を社会情勢の変化に照らし合わせて検証し、都市計画公園のあるべき姿を個別に示す見直し計画を策定する。</p> <p>経緯： 平成23～26年度 浜松市都市計画公園見直し計画検討委員会を設置及び庁内幹事会を設置 平成26年2～6月 浜松市都市計画公園の見直し方針と整備の優先順位付け方針パブリック・コメントを実施 平成26年6月以降 浜松市都市計画公園の見直し計画（案）の検討</p>
対象の区協議会	全区協議会
内 容	<p>見直し計画（案）は以下の通り。（詳細は別紙参照）</p> <p>①都市計画決定の現状と見直し対象</p> <ul style="list-style-type: none"> ・箇所数：189箇所 ・見直し対象：上記のうち未開設区域が残る52箇所 <p>②見直し結果</p> <p>存続：22箇所、変更：25箇所、廃止：5箇所 （見直し後の箇所数：184箇所）</p>
備 考 （答申・協議結果を得たい時期、今後の予定など）	<p>今後の予定</p> <p>平成26年10月10日 都市計画公園の見直し計画公表</p> <p>平成26年10月10日以降 都市計画決定手続きを実施（都市計画道路の変更に関連するもの）</p> <p>平成27年度 都市計画決定手続きを実施（上記以外のもの） 都市計画公園整備プログラム公表</p>
担当課	緑政課

必要に応じて、記入枠の拡大や資料等の添付をしてください。

第9号様式

区 協 議 会

区 分	<input type="checkbox"/> 諮問事項 <input checked="" type="checkbox"/> 協議事項 <input type="checkbox"/> 報告事項
件 名	教育文化会館(はまホール)の代替施設の負担軽減について
事業の概要 (背景、経緯、 現状、課題等)	<p>概要:教育文化会館は、昭和36年7月に開館した施設である。1,492席の固定席を有するホール機能と防音対策が施された練習室9室、楽器保管庫2室を有している。平成24年度のホール使用率は69.9%で幼稚園・小学校・中学校・高校等によるホール利用が年間112日(利用全体の55%)を占めている。</p> <p>経過:築53年が経過し、施設の老朽化が進んでいることから平成24年3月「浜松市公共施設再配置計画」において機能は「見直し」建物は「廃止」と方針を公表。平成25年11月、市議会市民文教委員会において、平成27年3月末で、はまホールを閉館することを説明。</p> <p>課題:閉館にあたっては、施設利用者の活動の場の確保及び利用料金の負担軽減について考慮していく必要がある。また、閉館後の、今後の施設のあり方についても検討していく。</p>
対象の区協議会	全区協議会
内 容	<p>◎教育文化会館(はまホール)の閉館に伴う、代替施設の負担軽減について説明するもの</p> <p>(ア) 活動の場の確保について</p> <p>(イ) 利用料金軽減について</p>
備 考 (答申・協議結果を得たい 時期、今後の予定など)	説明資料については、別紙参照。
担当課	生涯学習課

必要に応じて、記入枠の拡大や資料等の添付をしてください。

第9号様式

区 協 議 会

区 分	<input type="checkbox"/> 諮問事項 <input checked="" type="checkbox"/> 協議事項 <input type="checkbox"/> 報告事項
件 名	平成 26 年度中区地域力向上事業「市民提案による住みよい地域づくり助成事業（二次募集）」について
事業の概要 (背景、経緯、 現状、課題等)	<p>【事業】 平成 26 年度中区地域力向上事業「市民提案による住みよい地域づくり助成事業」</p> <p>【事業概要】 団体の提案に基づき、市が公益上の必要を認め、団体が主体的に取り組む事業に対し市から補助金を交付することで、効果が期待できる事業</p>
対象の区協議会	中区協議会
内 容	<p>平成 26 年度中区地域力向上事業「市民提案による住みよい地域づくり助成事業（二次募集）」を 8 月 1 日（金）から 9 月 10 日（水）の間実施し、応募のあった 4 事業について、区協議会委員の意見を求めるもの。</p> <p>※提案書・・・別添資料</p>
備 考 (答申・協議結果を得たい 時期、今後の予定など)	
担当課	中区区振興課

必要に応じて、記入枠の拡大や資料等の添付をしてください。

第9号様式

区 協 議 会

区 分	<input type="checkbox"/> 諮問事項 <input type="checkbox"/> 協議事項 <input checked="" type="checkbox"/> 報告事項
件 名	市立幼稚園再編の今後の対応について
事業の概要 (背景、経緯、 現状、課題等)	<p>市立幼稚園を将来的に認定こども園へ移行していくためには、各地域における今後の幼児期の学校教育・保育ニーズ等を踏まえ、閉園を含めた再編が必要と考えています。</p> <p>しかし、今回の閉園計画を含めた市立幼稚園の再編につきましては、区協議会からの答申や保護者・地域の皆様からのご意見・ご要望等を重く受け止め、再編計画の実施については工程を見直すこととし、今後の状況を踏まえながら対応することとします。</p>
対象の区協議会	全区協議会
内 容	<p>平成 29 年度末の 13 園の閉園計画については、一旦取り下げ、今後、平成 27 年度の新入園児募集の状況や地域ごとの保育ニーズの動向等を踏まえたうえで、市立認定こども園への移行や閉園について再検討します。</p>
備 考 (答申・協議結果 を得たい時期、今 後の予定など)	
担当課	教育総務課

必要に応じて、記入枠の拡大や資料等の添付をしてください。

第9号様式

区 協 議 会

区 分	<input type="checkbox"/> 諮問事項 <input type="checkbox"/> 協議事項 <input checked="" type="checkbox"/> 報告事項
件 名	市役所前交差点の平面横断化工事について
事業の概要 (背景、経緯、 現状、課題等)	<p>市役所前交差点は、現在地下道のための横断となっており、高齢者・障がい者・自転車等の横断に支障をきたしている。</p> <p>このため、ユニバーサルデザインに配慮した平面横断化を実施することで、全ての人にやさしいみちづくりを推進するものです。</p>
対象の区協議会	中区
内 容	<p>市役所前交差点平面横断化工事のスケジュールについて</p> <p>※詳細は別紙のとおり</p>
備 考 (答申・協議結果を得たい 時期、今後の予定など)	
担当課	道路課

必要に応じて、記入枠の拡大や資料等の添付をしてください。

平成 26 年度 第 6 回中区協議会

会議資料

平成 26 年 9 月 30 日開催

中区協議会

第9号様式

区 協 議 会

区 分	<input checked="" type="checkbox"/> 諮問事項 <input type="checkbox"/> 協議事項 <input type="checkbox"/> 報告事項
件 名	平成 27 年度中区役所費の予算要求の概要について
事業の概要 (背景、経緯、 現状、課題等)	
対象の区協議会	中区協議会
内 容	平成 27 年度中区役所費の予算要求の概要について諮問するもの。 詳細は別紙のとおり。
備 考 (答申・協議結果を得たい 時期、今後の予定など)	答申 平成 26 年 10 月 10 日
担当課	中区区振興課

必要に応じて、記入枠の拡大や資料等の添付をしてください。